



今後の 姫路市

公共施設の再整備

駅周辺の整備が最終段階を迎えました。イベントゾーンに文化コンベンションセンター(2021年秋開館予定)と新県立病院(2022年開院予定)が建設されます。次の大規模公共施設の課題として、スポーツや文化の施設が集中している手柄山公園周辺の再整備が挙げられます。



文化コンベンションセンター

また、市内全域で高度経済成長期に建設された公共施設を大規模改修しなければならない時期を迎えています。これまでの施設をこれまでどおりに配置しておくのではなく、スクラップアンドビルドを行い必要な施設をより充実した形で整備する必要があります。

防災・減災への取り組み

全国各地で大規模な地震や豪雨災害が毎年のように発生しています。河川整備などのハード面の対策と、避難所の開設方法や情報伝達手段の見直しなどソフト面の取り組みを進め、災害に強いまちづくりを行います。



増水した市川

義務教育学校開校に向けて

義務教育学校とは、小学校と中学校の9年間を一貫して教育を行う新しい学校の仕組みです。学校独自のカリキュラムが組める他、中学1年生になる時のギャップが解消され、学力の向上と人間関係力の育成が期待されています。白鷺校区、四郷校区に続き、豊富校区では2020年4月に義務教育学校へ移行することを目指して、施設とカリキュラムなどの協議を進めています。



市川市立塩浜学園(義務教育学校)視察

平成の時代を振り返り

平成もあと数カ月で幕を降ろし、新しい元号の時代が始まります。元年に市政100周年を記念して開催されたシロトピア博も懐かしい思い出です。

平成は、地方自治にとって大きな変革の時代でした。中核市制度が導入され、平成8年には姫路市も中核市に移行。平成12年には中央集権から地方分権社会へと移行することを目的に地方分権一括法が施行されました。さらに、平成の大合併が行われ、平成18年に周辺4町と合併し新たな姫路市に生まれ変わりました。

一方で、明治時代以降右肩上がりが増加傾向にあった人口が、平成20年頃を境に減少傾向へと変化しました。姫路市でも人口が減少し、地域間での格差が広がっています。また、阪神淡路大震災や東日本大震災など大きな地震や風水害が頻発しています。平成は、防災や減災の対策とともに歩んできた時代ともいえそうです。

国の進める地方分権は、決して想定どおりに進んでいるとはいえません。東京一極集中を是正し、各自治体が地域に合った対策を適時適切に進めなければなりません。厳しい状況にあっても姫路市が輝き続けるために、行政と住民と議会が一致団結して知恵を出し合い、対策を講じていく正念場にあります。



HAGI Times

姫路市議会議員 萩原ただすけ
[新生ひめじ] 市政報告

2019 春号
Vol.16

〒679-2123 姫路市豊富町豊富1669 Tel/Fax:079-264-2805(代) E-mail:himeji@t-hagiwara.com



ごあいさつ / 3期目を振り返って / 今後の姫路市 / プロフィール

ごあいさつ

平成31年亥年がスタートしました。平成最後の年でもあり、新たな時代に向けどのように政策を打ち出していくかが問われる重要な年でもあります。

さて、市議会に送っていただいてから3期12年が経過しようとしています。3期目の4年間では、様々な役職を経験することができました。1年目に議会選出の監査委員を経験し、議員とは違った視点から姫路市の行政や財政について監査をする中で、詳細に姫路市政をみる事ができました。2年目には姫路市議会副議長に就任しました。議長を補佐しながら、議会運営の中心で議会の改革にも取り組みました。また、3年目以降は、会派「新生ひめじ」の会長を務めています。会派内で議論を重ね市長等に様々な要望をし、実現に向け取り組んでいます。

今後も初心を忘れることなく、周辺地域も含めた姫路市の発展のためこれまで以上に積極的に取り組んでまいります。



トピックス

●がんばる地域応援事業

姫路市では、人口減少、高齢化が進んでいるエリアで、住民自らが企画する取り組みを応援しています。安富北校区に続いて、山田校区でも地域の活性化の方法やその情報発信について地域の皆さんと姫路市とで検討を進めています。



山田地域での検討会議

●甲山浄水場の再整備

甲山浄水場は姫路市の水道水の約2分の1を供給している重要な基幹浄水場です。しかし、建設から約50年が経過し老朽化が進んでいるため、改善策が検討されてきました。その結果、豊富町にある水道局の資材置き場を活用して新しい浄水場が建設されることが発表されました。この浄水場は、災害時にいち早く被災地に水道水を届けることができる機能など防災面で強化されたものになる予定です。



甲山浄水場建設予定地



甲山浄水場現状

プロフィール

〔学歴〕1973年 姫路市豊富町江船生まれ
1985年 姫路市立豊富小学校卒業
1991年 白陵高校卒業
1996年 法政大学法学部法律学科卒業

〔議員歴〕2007年 姫路市議会議員選挙初当選
2009年 文教委員会副委員長
2010年 総合交通計画調査特別委員会副委員長
2011年 姫路市議会議員選挙2期目当選
2011年 建設委員会副委員長

〔委員歴〕2012年・2013年 文教委員会委員長
2015年 姫路市議会議員3期目当選
2015年 姫路市監査委員(議会選出)
2016年 第71代姫路市議会副議長
2017年 会派新生ひめじ会長



〔家族〕妻/宜子、長女/弥玲、父/勝義、母/瞳
〔好きな食べ物〕ラーメン・カレー(ともに毎日でも大丈夫です)
〔趣味〕野球(熱烈な阪神ファンです)・ソフトボール
〔好きな言葉〕人の一生は重荷を背負って遠き道を行くがごとし
〔その他〕姫路市ソフトボール協会副会長 ■茶道裏千家淡交会播磨青年部監事 ■姫路スターライオンズクラブ会員

市政などに関する
ご意見・ご相談は

萩原ただすけ事務所

〒679-2123 姫路市豊富町豊富1669
Tel/Fax079-264-2805

E-mail:himeji@t-hagiwara.com
http://www.t-hagiwara.com



3 代表質問及び一般質問より 期目を振り返り!

人口減少社会の中でどのようなまちづくりを進めていくのかをテーマに一般質問と会派の代表質問を行いました。都市計画や教育・子育て支援、観光の振興、農林水産業の振興、災害への対応など様々な質問を行いました。その中からいくつか紹介します。

市街化調整区域におけるまちづくりについて

人口減少が著しい市街化調整区域において、特別指定区域制度の活用状況や住宅以外の利便施設についての規制緩和について質問しました。



結果 市街化調整区域において住宅が建設しやすくなる制度である特別指定区域制度を導入する地域が増えてきました。平成30年12月現在、導入している区域は豊富町の藪田地区、船津町の瑞岡地区など9カ所、導入に向けて協議会を立ち上げているところが5カ所あります。1ターンやUターンで住宅を建設する若者が増えることが期待されるそうです。住宅以外の利便施設への規制緩和や地区計画を活用した土地利用の促進については引き続き求めてまいります。

子育て支援施策の充実について

保育士不足が全国的に課題となっているため、保育士確保策として処遇改善や保育士・保育所支援センターの設置・活用を求めて質問を行いました。また、病気になった子どもたちのための医療機関併設型の病児保育施設の設置や、深刻化する児童虐待の対策として姫路市独自の児童相談所の設置も求めました。



病児保育

結果 保育士の確保策として、姫路市独自の保育士処遇改善策(28年度から実施)と国の制度を活用した定着支援一時金給付事業や住居借り上げ支援事業(いずれも31年1月から実施)などが実現しました。また、潜在保育士の就職を支援する保育士・保育所支援センターの設置後、18の方が実際に就職に結びついています。さらに、姫路市初の医療機関併設型病児保育施設が30年度から運営され、子育て環境の整備も整いつつあります。

姫路市独自の児童相談所の設置については、人的・財政的な課題はありますが、児童虐待防止にとっても重要な方策ですので、引き続き求めてまいります。

農業振興センターの活用について

農業振興の拠点として整備されている農業振興センターを地域の活性化の拠点としても活用すべきと考えています。質問では6次産業の拠点づくりや地域のイベントでの活用、藤ノ木野外活動センターとの連携などを提案し、改善を求めました。



結果 藤ノ木野外活動センターで行われている自然学校と連携し、児童が農業振興センターで収穫をし、その農作物で料理を作る体験事業を実施しています。農業振興センターを6次産業の拠点とすることや北部地域のイベントで活用することについては、がんばる地域応援事業でも積極的に検討されています。

スポーツの振興にも取り組みました

ソフトボール協会の副会長として、宇津木妙子さんをはじめとするオリンピックを招いて小学生のソフトボール大会を開催しています。また、東京オリンピックで正式種目になった自転車競技BMXフリースタイルの姫路市での全国大会開催も実現しました。ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピックなどスポーツのビッグイベントが日本で開催されるチャンスを生かし、姫路を世界に売り込み、姫路をスポーツで元気にしていきます。



大手前公園でのBMXの大会

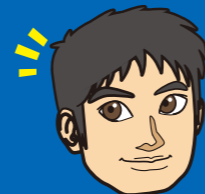
オリンピックと

地域の町民運動会



会派での要望

会派で防衛省を訪問し、縮小が検討されていた陸上自衛隊姫路駐屯地の規模維持について福田防衛大臣政務官に陳情しました。姫路駐屯地は、災害時に全国の自衛隊の中継基地として非常に重要な役割を担っており、市民にとっても大切な施設です。今後も引き続き姫路駐屯地の規模が維持されるよう求めていきたいと思ひます。



皆様との
協働活動に感謝

萩原ただすけの 活動アルバム



総社福娘とともに



教育功労者表彰式



ひめじぐるめらんど



全国市議会議員研究フォーラム



スプリング8へ訪問



姫路市立前之庄幼稚園・保育園竣工式テープカット



姫路農林漁業まつり



ASハリマアルビオンの選手と